

作文募集の受賞作品決定！！

2021年1月12日公開（一部抜粋版）

2020年10月19日から実施しておりました「10年後のレオパレス」を考える作文募集企画において、全22作品の応募の中から社長賞・コンプライアンス推進本部長賞・準コンプライアンス推進本部長賞が選ばれました。受賞者の方より、受賞をうけての率直なお気持ちを伺いましたのでご紹介させていただきます。

◆受賞者コメント◆

【社長賞】Aさん

Q. 応募しようと思ったきっかけは？

今まで共に仕事をしてきた社員の皆さんや、全国の色々な部署で活躍している仲間たちとの日々のディスカッションなどで得た気づきや学び、また皆の熱い思いを文章という形にして、社長に読んでいただきたいと思ったからです。

Q. レオパレスグループ全メンバーへのメッセージ

この文章を読んだ方が前向きになり将来に希望を持ったり、意見やアイデアを出して経営に参加しようと思っきっかけになれば嬉しいです。会社の経営はまだまだ厳しい状況ですが、社員皆で心を一つにして会社の再建に取り組み、入居者がファンになってくれて、皆に応援される会社にしていきましょう。

社長賞受賞作品（要旨）

入居者の満足度を最大化させること」に資本を集中し、入居者様に対するあらゆる面でのサービスを磨き上げ強化することで口コミや紹介により入居者を増やしていく新たな仕組みを作る。私は、商品やサービスの差別化はその間に介在する人であるという信念を持ちプロジェクトリーダーとして人材の育成に取り組む。10年後、新プロジェクトは進化し順調に成果をあげ、賃貸事業で安定した収益をあげるまでに業績が回復を遂げる。

【コンプライアンス推進本部長賞】Bさん

Q. 応募しようと思ったきっかけは？

ホテルの譲渡、ウイングメイトの廃業、希望退職制度実施などによって多くの仲間と別れることになり、悔しくやり切れない思いで会社を去った方たちのためにも、当社をもう一度しっかりとした会社にならなければならないと考えていました。「こうするんだ」という気持ちで具体的に理想的な10年後のレオパレスを書くというこの作文の趣旨に賛同し応募してみました。

コンプライアンス推進本部長賞受賞作品（要旨）

失敗から学び、何をすべきか、社員は何を得て社会にどのように貢献していくかを社内外で議論し共有することでレオパレスのビジョン・ミッション・バリューを再定義した。部署が変わってもオーナー様との交流を欠かさなかったことで建て替えの相談を頂いたり、ご子息や知り合いの紹介を頂くことができ、開発事業も再開しはじめた。入居率も90%まで回復し、初の女性社長が誕生した。信頼も回復しつつあるが、慢心は敵。色々なことを忘れない為に「変革の日5.29」を大切にしながら

【準コンプライアンス推進本部長賞】Cさん

Q. 応募しようと思ったきっかけは？

正直、半年後も見通せない状況にも関わらず、10年後を考えさせる企画に疑問を感じましたが、当部の取組を知って頂きたかった事、事業部間の垣根を越えてレオパレスの力を結集すれば乗り越えられない壁ではないと思いますので、その先駆けとなればと思い応募しました。

準コンプライアンス推進本部長賞受賞作品（要旨）

新規受託停止の影響により、管理物件の老朽化物件の競争力は低下傾向にあり、管理物件は半減する状況でハード面では問題を抱えていたが、ソフト面であるリーシング力・管理能力は失われていなかったため、管理戸数の拡大を図ることができた。レオパレスは総合不動産業として業態転換を図ることができ、ワンルーム賃貸市場においてプロパティマネジメント会社として住宅インフラを支える企業となった。

◆選考ポイント◆

- 10年後の姿を具体的に想像し、そうなるまでの過程、自分の関与も具体的にイメージされている。顧客本位の企業風土の定着を前提に様々な施策により復活を遂げるレオパレスのあるべき姿が生き生きと表現されている。
- 顧客本位の企業風土の方向性をさらに追及し、顧客に感動を引き起こすための施策を考え、それによって10年後にどうなったか、そこに至るまでの過程が詳細にイメージされている。
- 社員の意識改革を中心にした取り組みが時系列で表現され分かり易かった。